

新たな歩みをめざして

会長 木村邦子

あさみどり会会員の皆さま、こんにちは。

今年も皆さまに会報をお届けする季節を迎えました。例年にもまして猛暑が続く夏となりましたが、お元気でお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスにより私達が行動や生活に制約をうけるようになって3年半が過ぎました。この失われた時間はとても大きいものでした。学校に通う生徒・学生の方は学校行事も中止が相次ぎ、友人との時間も充分ではなかったことでしょう。また私のような高齢者は、この行動の制約の中で思いのほか体力を失っていたことにあらためて気づかされています。すべての人につらく苦しい思いを残した3年半でした。

それでもコロナ禍が一応の収束を見た今年、あさみどり会も活動を再開していきます。宝仙祭ではバザーは開催せず、ホームカミングデーとして同窓生の集まるサロンを開きます。また2024年2月18日に学校の食堂にて懇親会を開催することに致しました。詳細は後日ご連絡させていただきます。久しぶりに同窓生が集まる機会です。同級生やクラブの先輩・後輩などお誘い合わせになって、皆さまどうぞご参加下さい。

今まで当たり前に行えたことが当たり前でなくなるのを、コロナ禍で私たちは経験しました。あさみどり会の活動を再開するに際しても、以前と同じにはできない部分があります。そうした中であっても、今できる事を新たな歩みとして始めていければと考えています。これからもあさみどり会へのご理解・ご協力を心よりお願い申し上げます。

宝仙祭 ホームカミングデー 10月21日（土） 22日（日）

懇親会 学校食堂にて 2024年2月18日（日）

追 悼

元会長 長谷川乃布子さんを偲ぶ

あさみどり会顧問で元会長の長谷川乃布子さんが、2021年7月に逝去されました。慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

長谷川さんは長きに亘り同窓会の仕事に携わっていらっしゃいました。1980年頃、それまで少人数での活動を続けていたあさみどり会の改革に取り組み、役員を中心となって同窓会会則の整備に着手しました。また総会において、それまで同窓会の通称であった『あさみどり会』を正式名称とするなど、会の組織的な基盤を作られました。

そして1984年第4代会長に就任すると、会報の発行や宝仙祭でのバザーの開催など、現在に続く活動をスタートさせました。その後1999年に後任の高橋百合子さんにバトンを渡すまで、15年という長い間会長を務められました。

長谷川さんはとても穏やかな、懐の深い方でした。一緒に活動する役員の見解をいつでも聞いて、でも駄目な時ははっきりNOと言える方でした。会長職を退き顧問となられた後も、それまでと変わらず会のために活動を続け、あさみどり会になくってはならない方でした。晩年は足を悪くされて直接活動には参加なさいませんでした。手紙をいただく度、電話でお声を聞く度に私たち役員に安心を与えて下さいました。

これから私たちが難しい選択を迫られた時、長谷川さんのお考えが聞けないことが寂しくもあり不安でもあります。長谷川さんに心配をかけないように役員一同頑張っていくのを空の上から見守っていてほしいと心から思います。

長谷川さん、長い間本当にありがとうございました。あらためてご冥福をお祈り申し上げます。

令和4年度 あさみどり会 決算報告書	
[歳入]	
新卒入会金 (37名×@10,000-)	¥370,000
銀行利子	¥278
前年度繰越金 (現金)	¥72,498
前年度繰越金	¥936,230
合計	¥1,379,006
[歳出]	
会報印刷名簿管理費	¥0
事務運営費及び幹事会費	¥32,170
慶弔費・交際費	¥10,000
卒業記念品	¥13,875
次年度繰越金(現金)	¥16,453
次年度繰越金	¥1,306,508
合計	¥1,379,006

令和5年3月31日

会計 足利 芳江
 神戸 理子
 監査 中川佐江子
 加賀美裕代